

**WE SUPPORT
LIVE, EVENT
AND MUSIC**



**LIVE, EVENT
SUPPORT AND PLANNING**

WE SUPPORT LIVE, EVENT AND "MUSIC"





**WE SUPPORT
LIVE, EVENT
AND MUSIC!!!**





500万人超の笑顔をもっと輝かせるために

500万人を超える観客。

これは、ライブハウスやアーニャ、野外フェスなど、私たちが携わるさまざまなイベントを通じて、音楽の感動を共有するオーディエンスのおおよその年間累計数です。

音楽シーン全体の公演数や動員数は拡大を続け、音楽を取り巻く環境や、観客のライブとの接し方も大きく変化しています。そういった時代の要請に柔軟に応え、クオリティの高いライブ運営やセキュリティなどを提供することで、「安全で安心なイベント」の実現を目指し、より多くの笑顔を生み出す。そのために、私たちは常に「ライブパワーはどのように音楽に関わるべきか」を問い、自分たちのあり方を見直しています。

そして、「音楽は素晴らしい」という感動を、オーディエンスやアーティストだけでなくスタッフ自身も感じられる場を作り続けること。それが私たちの使命です。

これまでも、そしてこれからも 「音楽」を愛し、支えるライブパワー

ライブパワーが常にすべての中心に置くもの。それは「音楽」です。これまで「人のために」や「チームワーク」、「つなぐ」など様々なコンセプトを立て、行動指針として志を高め、今日を迎えました。そして2025年は、ライブパワーの原点である「音楽」に立ち返るときだと考え、この言葉をスローガンとします。

ライブパワーは音楽を愛する人間が、音楽をサポートし、音楽を豊かにすることを常にモットーとしてきました。25周年を機に、改めて自分たちの活動の根源である「音楽」を見つめ直し、その可能性を信じ、さらなる貢献を進めてまいります。音楽は喜びであり、世界を豊かにするものであり、私たちの人生には欠かせないものです。

その音楽への感謝を胸に、これからも「音楽」をより広く届け、より楽しく、より明るくするため、ライブパワーは尽力していきます。



「人の環」をつくり 音楽にポジティブなサイクルを

音楽に救われた経験がある人は、きっと誰かを助け、大切にできる——そしてその姿勢と思いまは、「ライブを安全に、安心して楽しんでいただく」という私たちの根幹をなす、欠かせない考えです。それは社員だけでなく、アルバイトスタッフにも共有され、ライブパワーに関わる全員の基本理念として根付いています。

その思いは、社員とアルバイトスタッフの「横のつながり」や「自主性」を重視した独自施策である“未来プロジェクト”（未来P）の立ち上げなど、様々な形で具体化しています。愛情や情熱を分かち合いながら、多くの人々とつながり、成長の機会を広げることをこれからも目指します。

そしてライブパワーを通じて得た経験は、音楽業界のプロフェッショナルだけでなく、他業界でも活躍する人財の育成にも広げたいと考えます。

こうして生まれる人と音楽の新たなつながりが、音楽を取り巻く環境をより豊かにし、その恩恵が再びライブパワーや音楽全体を輝かせる——この循環を創り出すことが私たちの大きな目標です。

「イベントサポート」という新しい価値観を

ライブパワーは計画や提案、運営など「音楽に関わるすべてを支え、サポートし、共に作る」をモットーに進んでいます。とりわけ、セキュリティ業務や会場設営、グッズ販売、コーディネートなど、ライブパワーの業務の多くの割合を占めるセクションを「イベントサポート」、手掛けるアルバイトスタッフや人財を「イベントサポートスタッフ」と呼びます。

「アルバイト」セクションから「イベントサポート」セクションへ。音楽やライブの未来のために、適切な呼称と価値観を広げていきたいと思います。





「音楽」から生まれ、その感動を未来へ

野外フェスが日本に根付き、ライブカルチャーが多様化し始めた2000年、ライブパワーは「音楽」に特化し、ライブやイベントのセキュリティや運営、企画立案までを行う、「音楽専門の警備・運営会社」を目指して誕生しました。

現在では、その「音楽専門の警備・運営」に関する業務を「イベントサポート」と呼び、警備業務、会場設営、グッズ販売、コーディネートなどライブやイベント運営のあらゆる側面を担うことで、業界の発展に貢献しています。また、会場の大型化に対応し、「雑踏警備」を強化。現場での経験を重ね、安全と安心を守る実績を築いて

きました。このノウハウは公共性の高い事業にも活かされています。

さらに、「ライブパワー IKB」「ライブパワークリエイティブ」「サウンドキューブ」の設立により4社一体となって音楽イベントを包括的に支える体制を確立。

現在は業界全体の未来を見据え、同業他社や関連団体とも連携し、次世代スタッフの働きやすい環境づくりにも注力しています。音楽の灯を守り、その感動を広げるため、これからも挑戦を続けます。

- 1992年 株式会社ナインテンセキュリティ設立
- 2000年 株式会社ナインテンセキュリティより
株式会社ライブパワーへ名称変更
- 2001年 「ROCK IN JAPAN FESTIVAL」受注開始
- 2003年 「COUNTDOWN JAPAN」受注開始
- 2006年 小崎、社長就任により新体制がスタート
警備業認定を習得し、一般社団法人 東京都警備業協会へ加入
- 2007年 目黒警備業防犯協力会へ加入
- 2008年 株式会社ライブパワー池袋営業所設立
「SWEET LOVE SHOWER」受注開始
- 2009年 株式会社ライブパワー IKB 設立
(株式会社ライブパワー池袋営業所より名称変更)
「SUMMER SONIC」受注開始
「KOBOKURO LIVE TOUR '09 "CALLING"」より
物販管理受注開始
スタッフユニフォームの社内防犯対策導入
- 2010年 EIKICHI YAZAWA CONCERT TOUR 2010 「TWIST」より
物販管理受注開始
- 2011年 東日本大震災ボランティア参加の南三陸
(以降、社員研修行事としてボランティアに毎年参加)
- 2013年 株式会社ライブパワクリエイティブ設立
就職イベント「マイナビ就職 EXPO」参加
- 2014年 株式会社サウンドキューブ設立
- 2015年 テレビ東京・テレビ大阪「JAPAN COUNTDOWN」へ
CM 提供
- 2016年 常総市災害復興支援イベント「Dappe Rock's」参加
目黒警備業防犯協力会会長就任
- 2017年 「イベントサポート技術向上連絡会(準備室)」発足
- 2018年 熊本県災害復興支援イベント
「GAMADASE KUMAMOTO 2018」運営参加
- 2019年 「FUJI ROCK FESTIVAL」受注開始
NPO 法人 日本舞台技術安全協会 -JASST-へ加入
東京都警備業協会 災害対策委員就任、南北地区役員就任
- 2020年 東京都警備業連盟発起人として参画
- 2021年 日本舞台技術スタッフ団体連合会発足、常務理事就任
- 2022年 東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会
警備共同企業体 加入、警備を担当
『銅音色の空の彼方へ』企画制作・公開
イベントサポート技術向上連絡会を任意団体として
正式に設立 会長就任
- 2023年 目黒警察懇話会／目黒防犯協会／目黒交通安全協会 入会
- 2024年 東京都警備業連盟：副理事長就任
- 2025年 25周年を迎える



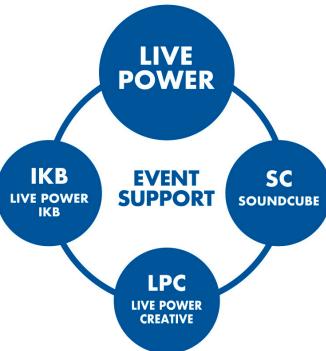
「最高の瞬間を、すべての人と、場所に」
ライブパワーグループが叶えられること

ライブパワーグループは

「ライブパワー」
「ライブパワーIKB」
「ライブパワークリエイティブ」
「サウンドキューブ」

の4社から成り立っています。

「ステージをサポートして欲しい」
「セキュリティを強化したい」
「グッズを制作したい」
「グッズ販売スタッフを増やしたい」



そういった様々な依頼や多様なニーズに対し、各社の強みを活かしながら連携。
そしてお客様やアーティストに最高の時間を提供し、音楽に関わるすべてを支えます。
また、業界の変化や需要に応じた柔軟な体制づくりを進め、人財の育成と輩出にも注力し
常に音楽業界に貢献できる存在を目指しています。

重視する4つの「P」

PLANNING
【計画性】

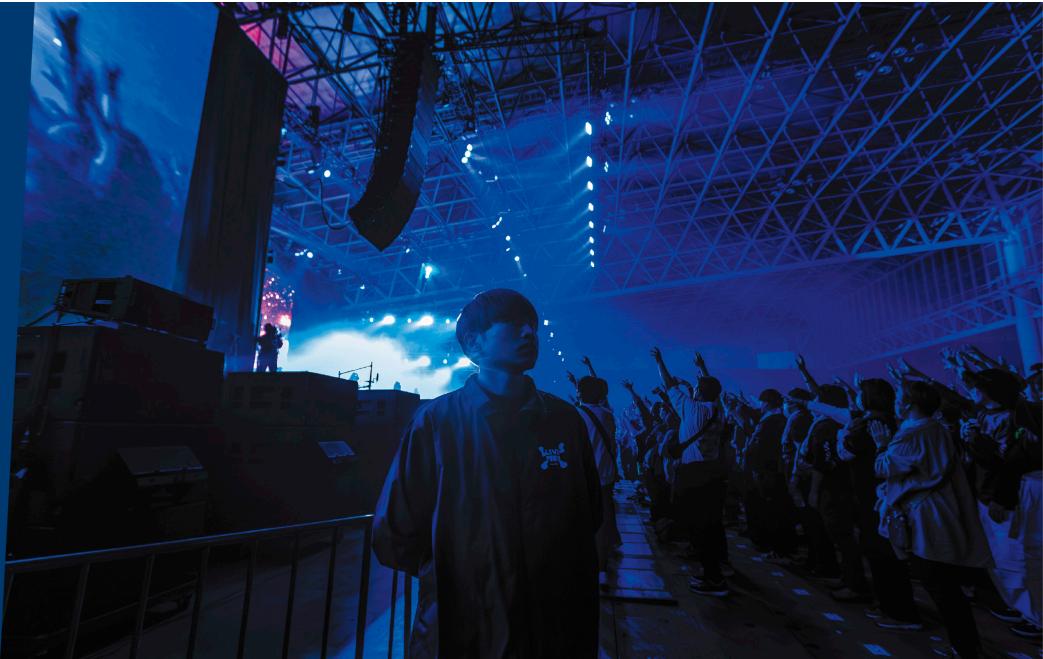
PROFESSIONALITY
【専門性】

PROTECTION
【保守】

PLEASURE
【喜び】

ライブパワーは、プランニングから撤収まで、ライブ全体をサポートするプロフェッショナルです。
どんな会場で、どんなアーティストが、どんな観客に、どのような音楽を届けるのか——
その全体像を見据え、最適なプランを提案します。

25年以上にわたる経験と蓄積したノウハウを活かし、安全で円滑な会場運営と
ステージ管理を徹底。ライブ運営や音楽の専門集団として、観客やアーティストにとって
最高の瞬間を作り出すためのお手伝いをいたします。



LIVE POWER 
株式会社ライブパワー

音楽を愛するすべての人に「安全と安心」を

ライブパワーの使命は、音楽が響くすべての場所で音楽を愛するすべての人に、「安全」と「安心」を提供し、誰もがライブを心から楽しめる環境を創ることにあります。このテーマを実現するため、私たちは様々な業務を高いクオリティで遂行しています。

ライブハウスからアリーナ、野外フェスまで、どんな規模の会場であっても、「音楽を楽しむ場所」にふさわしい空間を提供する。それが私たちの使命であり、実現する責任があります。そして「心に残る感動と思い出とともに、イベントが締めくくられること」を誇りとします。

この活動を支えているのは、25年にわたって蓄積されたノウハウと経験、そして「音楽を愛する会社」

であること。その思いはこれまで、これからも変わりません。

私たちは音楽の場を共に創るパートナーとして観客とアーティストにとって最高の瞬間をクリエイトします。



フレキシブルに会場の環境を守る「雑踏警備」

野外フェスやスタジアムライブ、オールスタンディングのイベントが一般化し、多様な観客が集まる大規模なイベントが各地で開催されています。

こうした状況では観衆の動きや予測が難しく、その環境は刻々と変化します。その中で危険やリスクを想定し、安全を確保する「雑踏警備」は、ライブパワーが注力し、また豊富な経験の中で培った、最も得意としている警備業務です。

私たちは、観客の導線設計、客席や会場全体のレイアウト構築など、イベントの特性に合わせた最適なトータルプランを提案・実行します。そして観客が安心して楽しめる空間を創り出すため、効率的な運営と緻密な安全管理を行っています。

ステージの進行に合わせて観客の動きを予測し、係員の配置や会場の管理を行えるのは、音楽への愛情を持った、ライブパワーならではの独自性であり、その技術力をさらに高めていきたいと考えています。

ライブにおける「すべて」をワンストップで

ライブパワーは、音楽の感動を届けるため、ステージ運営を一貫して手掛けるワンストップシステムを提供しています。

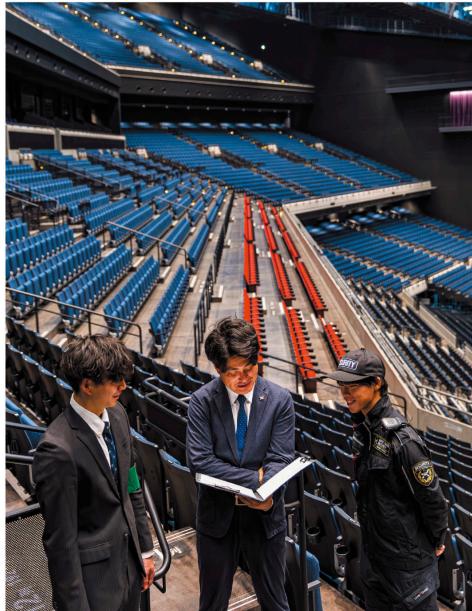
ライブパワーの主軸業務となる会場運営では、入退場時や混雑時の誘導、動線の確保や警備を行います。そして公演中は、禁止行為の監視や体調を崩したお客様の救護の他に、非常時の初期消火や避難誘導、会場外では車両誘導といった業務をチームで的確に手掛け、「安全で安心なライブ」を実現する役割を果たします。

グッズ販売業務では丁寧な接客やスムーズなオペレーションに加え、商品や金銭の管理も確実に行います。ライブにおける音響設備や照明機器の設営・撤去、

楽器の搬入出など、各会場の特性に応じて、ステージの準備も柔軟に対応。これらの業務は系列会社と協働して行い、フレキシブルに実行します。

それにより、観客には快適で感動的な音楽体験を提供し、アーティストや主催者には安全で安心なライブ運営を提供することで、「すべての人に音楽の喜びが広がる空間づくり」を目指します。





よりよい環境づくりを目指して ライブパワーが打ち出した新たな施策

名札の着用

名札を着用することで、「いちスタッフ」ではなく「イベントを支える存在」としての意識と責任感を高め、より積極的な姿勢を推進します。

安全靴の配布

設営・撤去現場での安全を守る取り組みとして、スタッフ全員に安全靴を配布。業務中の安全性を確保し、より安心安全に働き続けられる環境を整えました。

ファン付きウェアの配布

夏の野外ステージ設営など、厳しい環境下においてスタッフの体調維持や快適な作業を支援するため、オリジナルのファン付きウェアを導入。環境の改善を取り組んでいます。

透明ビニールバッグの使用

グッズ売り場へ私物を持ち込む際には、中身が見えるビニールバッグの使用を徹底し、スタッフの信頼性を高めます。

ポケットの縫い付け

グッズ販売業務では、ポケットを縫い付けたユニフォームを着用。物品の紛失や売上の誤差を防ぎ、作業のスムーズな遂行と確実性の向上に努めます。

未来プロジェクト（未来P）

学生を中心としたスタッフと、若手社員を主体に結成されたプロジェクト。「現場のリアルな声」を反映させた改善策や、新しい着眼点を提案・実行し新たな価値創造を目指しています。

NEW POWER, NEW TEAM

経験を繋げる、多様性と熱意を通した「チーム」へ

私たちは、音楽やライブの生み出す情熱を共有し、その熱気の中で成長していく「チーム」でありたいと考えています。音楽の魅力を深く感じ、その感動を分かち合える仲間と共に活動を進めていきたい。そして自分の信じるものや、愛情を持って目標を持つ人々と手を取り合い、新たな挑戦を続けていきます。そのチームには、これまで以上に「人生の諸先輩方」のお力を借りたいと思っています。

これまでライブパワーの業務は、多くの若いアルバイトスタッフの力によって支えられてきました。そして今後は、キャリアを重ねた方々にライブパワーの業務に参入していただき、その豊富な経験や知識を授けて欲しいと考えています。

経験豊富な方々が持つ深い洞察や知恵は、若手や中堅の成長を支えるかけがえのない財産となります。そうした知見を活用し、選手兼コーチとして若い世代を育てつつ、その経験を体系的にノウハウとして未来へ受け継ぐ。同時に若いスタッフならではの新しい視点や、業務の管理と遂行をする中堅の持つ対応力や実行力など、それぞれの力を引き出せる環境を推進します。

そして若手から中堅、ベテランまでが一体となり、多様な視点と経験を掛け合わせ、互いを高め合いながら成長できる組織づくりによって、音楽業界やライブシーンをより豊かにしていくたいと考えています。



LIVE POWER IKB

株式会社ライブパワー IKB（池袋本社・横浜営業所・千葉営業所）

音楽業界への第一歩を踏み出すための総合窓口

ライブイベントの規模拡大に伴い、人員確保やセキュリティ対応など、イベント運営に求められるニーズがますます多様化しています。ライブパワーはこれに応えるため、スタッフの安定確保と応募しやすい環境を作るために、ターミナル駅・池袋に拠点「ライブパワー IKB」を設立しました。

IKBでは、熱意を持つ優秀な人財を採用するための適切な選考と、採用後は初期教育を実施。新規スタッフが抱える不安を払拭しています。また、人財募集広告の企画や立案も進めています。

さらに、首都圏のイベント需要に対応すべく、横浜駅と千葉駅にも営業所を開設。横浜は多くの



LIVE POWER IKB



LIVE POWER CREATIVE

株式会社ライブパワークリエイティブ



LIVE POWER CREATIVE

音楽をサポートし、新しい価値観と未来を創造するために

アリーナやスタジアムを擁し、千葉は大型イベントなどが行われる蘇我スポーツ公園や、幕張メッセに近接しています。

各営業所でも面接や教育を行い、効率的な運営と働きやすい環境整備を推進しています。これにより、各地域と密接で柔軟な人財確保を実現し、ニーズへ応えると共に、業務の円滑化を図っています。

プライバシーマーク登録番号 第17002512

ライブパワークリエイティブは、ライブにおけるグッズ販売とプロダクション業務を中心に展開しています。

グッズ販売業務では、ライブでの物販作業や販売管理を主軸業務とし、グッズデザインの提案から生産まで、包括的なサポートを提供しています。

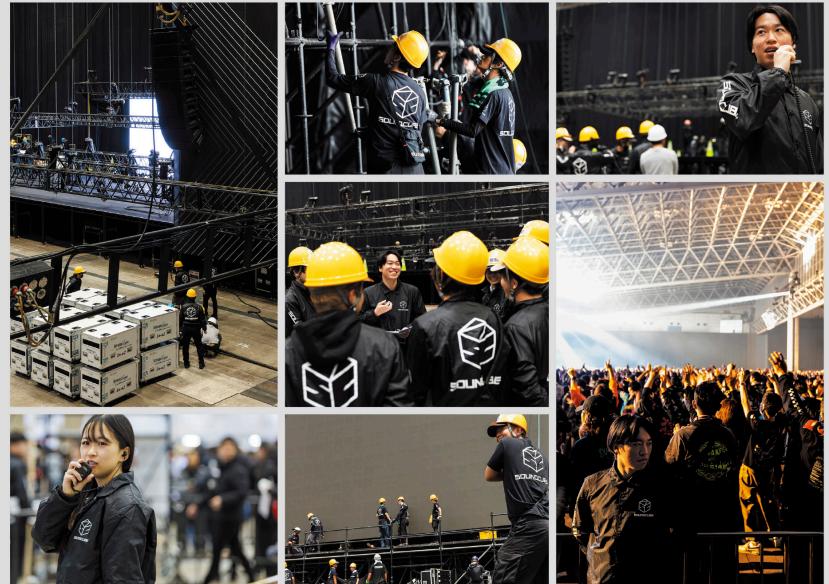
プロダクション業務においては、日本のメタルシーンを代表するバンド「OUTRAGE」を手掛けるほか、2022年には映画「鋼音色の空の彼方へ」(原案:伊藤政則、監督:山田貴教、プロデューサー:小崎滋之)をプロデュースするなど、多彩なプロジェクトに取り組んでいます。今後も新たな才能との

出会いやアーティスト活動の支援を目指します。

また、ステージスタッフとしてキャリアを重ねた経験豊富なスタッフたちと連携し、経験を活かした業務以外にも、ライブパワーでのイベントサポート技術に関する指導に関わるなど、「働き方」のマネジメントをする計画も進んでいます。

アーティストの思いを理解し、ベテランスタッフと若手スタッフの融合を図り、それらを形にしてことで、新たなシナジーを生み出し、音楽業界に貢献し続ける存在でありたいと考えています。

OUTRAGE



SOUNDCUBE

株式会社サウンドキューブ



音楽と共に成長する、ステージのサポーター

バンドプレイヤーやパフォーマーなど、ステージを創り上げ、明日の音楽を担うアーティストたち。そういった音楽の現場に自ら立ち、その世界を直接体感しているアルバイトスタッフが多く在籍しているのがサウンドキューブです。

サウンドキューブは、ライブ会場で機材設営・撤去、楽器転換といったステージハンド業務を中心に行いながら、グッズ販売やケータリングなど、イベントを支える幅広い業務を手掛けています。

また、柔軟な雇用体制を整え、「金髪・長髪・ビアス」といった自由なスタイルを受け入れ、週払いのギャランティ制度、短期登録などの選択肢を提供

しています。この自由度の高さは、次世代のアーティストやパフォーマーの活動を応援するという私たちの理念を体现しています。

「サウンドキューブがいれば大丈夫」という信頼の言葉は、私たちの誇りであり、活動の原動力です。

会場の安全を支えると同時に、ステージを目指す人々の成長を後押しし、スタッフにはその経験を通じて、それぞれが輝く未来へと進んでほしい——それがサウンドキューブの願いです。



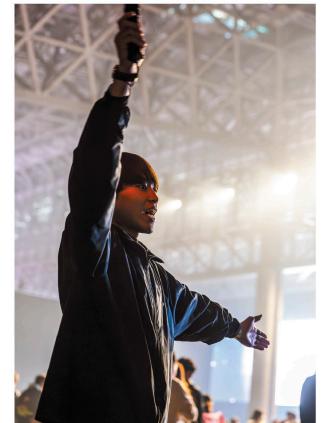
イベントサポート技術向上連絡会

ライブパワーでは、イベントに関わる多岐にわたる業務を手掛けるセクションを「イベントサポート」と呼び、音楽産業全体にその存在を広げ、「共に働く仲間」としての意識変化を促しています。

この呼称は、働きやすい環境を整備し、その役割と価値を向上させ、同時にスタッフ個人の自覚を高め、音楽産業に希望を広げる取り組みの一環です。

また、2017年に東京の4社（シミズオクト、ケン＆スタッフ、ジョイン、ライブパワー）が協力し、「イベントサポート技術向上連絡会（準備室）」を発足。2022年に任意団体として正式に設立しました。

この団体は2025年現在、名古屋や大阪の企業も加わり、計12社（グループ含む）へと拡大。イベントサポートスタッフの地位と技術の向上、連携強化を目指しています。



日本舞台技術スタッフ団体連合会

2021年9月2日、「一般社団法人 日本舞台技術スタッフ団体連合会」（略称：スタッフ連合会）が発足しました。本団体は、全国約6千社、約60万人の雇用を支える舞台技術サービス産業を守るために、各技術スタッフ業種団体の垣根を超えて連携し、「政府・議員・省庁・自治体」と連携し、提言や交渉を行っています。

インボイス制度や働き方改革など、業界が直面する課題解決に取り組むほか、喫緊の問題であった舞台産業に関わる業態を、日本標準産業分類「8096 娯楽に附帯するサービス業」の中に、「舞台技術サービス業」を加えることの承認を得ることができました。

正会員

- 日本コンサート舞台監督連絡会
- 美術大道具連絡会
- 全国舞台テレビ照明事業協同組合(全照協)
- 日本舞台音響事業協同組合(JASSC)
- イベントサポート技術向上連絡会(イベサポ)
- 一般社団法人 日本特殊効果演出協会
- TV・舞台・イベント電飾連絡会
- イベント・コンサート電源施行会社連絡会
- レーザー アート アンド サイエンス協会(LASA)
- 日本映像機材レンタル協会(JVRA)

特別会員

- 一般社団法人 コンサートプロモーターズ協会(ACPC)
- NPO法人 日本舞台技術安全協会(JASST)

賛助会員

- 一般社団法人 日本音楽制作者連盟(FMPJ)
- 一般社団法人 日本音楽事業者協会(JAME)

「ライブに関わるすべて」から 「音楽に関わるすべて」へ

私たちはこれまで、「ライブに関わるすべて」を手掛けできました。そして今後はさらに視野を広げ、「音楽に関わるすべて」への取り組みをより強くしていきたいと考えています。その一環として、マネジメント業務など、アーティストをバックアップする事業と体制を強化し、新しい才能を音楽シーンに広げるためのサポートを展開したいと考えています。

また、25年にわたる経験の中で培った知見やノウハウを活かし、公共性の高い事業など、社会に貢献する取り組みにも積極的に参加。音楽文化の発展への寄与に加えて、社会や法整備の変化に適応し、私たちの役割も常に進化させていきます。

「音楽を愛する」という志は、私たちの最も重要なコンセプトであり、これからも決して変わることのない、根源的な価値観です。この志を軸に据え、イベントやライブへの関与数を増やすことを目指すのではなく、観客やアーティストがしっかりと満足できる環境を整え、ライブパワーグループが関わるすべての業務のクオリティを向上させることを目標としています。その中で新たな価値観を創造する動きを推進したい。それが現在のライブパワーの描く未来像です。

これから30年、40年先も
志を共有する仲間と音楽の現場や文化を支える礎でありたい——
この想いを胸に、ライブパワーは歩み続けます。



COMPANY INFO

〈沿革〉

1992年 3月 株式会社ナインテンセキュリティ設立
2000年 4月 株式会社ナインテンセキュリティより株式会社ライブパワーへ名称変更
2007年11月 株式会社ライブパワー池袋営業所開設
2009年 4月 株式会社ライブパワーIKB設立（旧株式会社ライブパワー池袋営業所）
2010年 4月 株式会社ライブパワーIKB 横浜営業所開設
2013年 5月 株式会社ライブパワークリエイティ設立
2014年 3月 株式会社サウンドキューブ設立
2016年11月 株式会社ライブパワーIKB千葉営業所開設

〈会社概要〉

社 名 株式会社ライブパワー(Live Power Co.,Ltd.)
代 表 者 小崎滋之
本社所在地 〒153-0064 東京都目黒区下目黒2-19-3 IMAS目黒ビル3F
電話番号 03-5436-9100 (代表)
会社設立 1992年3月11日
資 本 金 2,000万円
売 上 高 38億円（2024年度）
決 算 期 2月末日
社 員 数 69名（2024年4月現在）
取引銀行 三菱UFJ銀行目黒支店
弁護士 飯塚総合法律事務所
税理士 税理士法人みなと東京会計
社労士 社会保険労務士法人ゼネラル・ブレインズ

業務内容 音楽とライブエンタテインメントに関わる運営計画の立案、実施
イベントサポート業務全般の請負業務（運営、機材設営・撤去、グッズ販売・制作、案内、ケータリング、警備業など）

認 定 東京都公安委員会 認定第30003201号
労働者派遣事業許可般13-302433
職業紹介事業許可13-ユ-050193
プライバシーマーク登録番号第17002157

〈加盟団体〉

イベントサポート技術向上連絡会
一般社団法人日本舞台技術スタッフ団体連合会
NPO法人日本舞台技術安全協会
全国舞台テレビ照明事業協同組合
目黒警備業防犯協力会
目黒警察懇話会
目黒防犯協会
目黒交通安全協会
一般社団法人東京都警備業協会
東京都警備業連盟

〈主要取引先〉

株式会社ディスクガレージ
株式会社ロッキング・オン・ジャパン
株式会社ズィープラスミュージック
株式会社クリエイティブマンプロダクション
株式会社キヨードー東京
株式会社キヨードー横浜
株式会社サンデーフォークプロモーション
株式会社夢番地
株式会社スペースシャワーネットワーク
株式会社ソニー・ミュージックソリューションズ
株式会社ハンズオン・エンタテインメント
株式会社チッタワークス
株式会社バースデーツーリング
株式会社マグネットスタジオ
株式会社クレイ・アンド・カンパニー
株式会社スポーツビズ
株式会社ブシロードクリエイティブ
スーパースター・エンタテインメント株式会社
ライブマスターーズ株式会社
ADN STATE株式会社
甲斐オフィス株式会社
びあ株式会社
順不同 その他多数

〈公演実績〉

ROCK IN JAPAN FESTIVAL 2001～
COUNTDOWN JAPAN 03/04～
JAPAN JAM 2010～
まんぱく（2011～2019）
JAPAN'S NEXT (2018～2021)
SWEET LOVE SHOWER 2008～
SUMMER SONIC 2009～
BAYCAMP (2011～2021)
METROCK 2013～
VIVA LA ROCK 2014～
SATANIC CARNIVAL '14～
MERRY ROCK PARADE 2014～
TREASURE05X 2015～
ピクターロック祭り 2014～
DEAD POP FESTIVAL 2015～
京都大作戦（2016～2019）
山人音楽祭 2016～
PIA MUSIC COMPLEX 2017～
FUJI ROCK FESTIVAL 2019
BLARE FEST.2020_2023
Bowline (2013～2018)
Dappe Rock's (2016)
GAMADASE KUMAMOTO (2018)
TOKYO ISLAND 2015, 2022～2024
THIS FES '24

THE RAMPAGE
GENERATIONS
Da-iCE
INI
ME:I
MY FIRST STORY
coldrain
OUTRAGE

順不同 その他多数

〈ツアーレコード〉

EIKICHI YAZAWA CONCERT TOUR 2024 FIGTH ON
Shogo Hamada Official Fan Club Presents 100% FAN FUN FAN 2024 青の時間
KOBUKURO 25TH ANNIVERSARY TOUR 2024 QUARTER CENTURY
陰陽座ツアー2024『神無き月に式の在る也』

順不同 その他多数

※ライブ制作・運営・グッズ販売・チケット管理業務等

〈卒業生就職先〉

プロダクション
有限会社ボクチン／RADWIMPS
株式会社ラストラム・ミュージックエンタテインメント／Official髭男dism
株式会社ヒップブランドミュージック／サカナクション
コロムビア・クリエイティブ株式会社／04 Limited Sazabys、reGretGirl
株式会社エル・ディー・アンド・ケー／打首獄門同好会、ガガガ SP
株式会社ファンキー・ジャム／久保田利伸
株式会社イドエンターテインメント／アーティスト発掘
エイベックス・エンタテインメント株式会社／A&R（音楽制作）

〈ライブ制作〉

株式会社ディスクガレージ／プロモーター
株式会社ロッキング・オン・ジャパン／ライブ制作
株式会社ホットスタッフ・プロモーション／プロモーター
株式会社キヨードー西日本／プロモーター
株式会社エアーフラッグ／ライブ制作
株式会社ティバーズ／マーチャンダイジング、チケット
株式会社ソニー・ミュージックソリューションズ／マーチャンダイジング



www.livepower.co.jp